

氏名：奥田 紘也

2024年2月分

スポンサーRC名：名古屋宮の杜ロータリークラブ

ホスト地区/RC名：D.2050 ブレーシア東 RC

ホストカウンセラー：Roberto Gorla

Tel：3923627685

Mail：gorlaroberto@mac.com

ホストファミリー：Cerquaglia

Tel：

Mail：

ホスト開始日：2024-01-07

ホスト終了日：--

ホストチェンジ予定日：--

総合評価：4

5(良、楽しい)~1(悪、つらい)

## 1.健康状態 5(良)~1(悪) <評価：4>

蓄膿症と思われる症状で少し苦しいときがありました。

## 2.学校の状況（現地語習得状況）5(良)~1(不可) <評価：3>

これまでと変わらず段々とといった感じですが、もっとうまくなりたいと強く思います。やはり現地語がうまくなると学校の友達との会話も弾まないの、先月は自分の英語力のことを書きましたが、やはりまずは現地語からうまくなりたいと感じる今日この頃です。正直なところ血迷っています。

## 3.ホストファミリーとの関係 5(良)~1(悪) <評価：4>

今月は初旬にホストファミリーとミラノへ出かけました。ファーストホストマザーとも一緒に行きましたが、今の家族とはもちろん初めてで楽しい時間を過ごせました。中旬にイタリアでは休暇がありその際は先月ロータリーで行った山の隣の峠でまたスキーをしました。ホストファミリーはスキー場の隣のアパートに部屋を持っていてそこで寝泊まりしました。1月下旬にロータリーでスキーをしたときは1日のみでしたが今回は5日間練習できたのでかなり上達し、最終日には中級コースを転ぶことなくスイスイ滑ることができました。個人的にはイタリアでスキーができるようになるとは思っておらず、驚きとともに嬉しかったです。

## 4.ホストロータリークラブとの関係 <例会出席回数 0回/月>

## 5.その他近況等の報告

今月はロータリーのイベントがなく、他の留学生と会う機会は少なかったです。その代わりに学校は休む必要がなかったので全日出席しました。何だかんだで初めてかもしれません。

月の終わりには学校単位の旅行に参加し、フランスのストラスブールとドイツのフriburgを主に旅しました。フランスでは2日目にEUの会議を傍聴し、3日目は美術館へ行きました。フランス語は触れる機会はあるものの習得しているわけではないので全然話せませんでした。ドイツ語に至っては僕はもちろんのことクラスメートも習っていないため店などでは皆英語で話すしかありませんでした。しかしいずれもとてもきれいな街で心打たれました。この旅行も留学していなければできていなかった

ことですので、改めて感謝申し上げます。料理もイタリアとはもちろん全く違いました。個人的には本場のドイツ料理を食べることができてよかったです。またひとつ思い出を作ることができた充実した5泊6日の旅でした。

ミラノにて



スキー場のある山から



ストラスブールの風景



EUの会議を傍聴後撮った集合写真



ストラスブールの近代美術館に飾られたピカソの絵画



フリブールにある聖堂の展望台で

